

海の男

また引越先の家の中も来ていない

職人さんが家の中をいそがしく歩いている

まわっていろいろ現場監督のMさんの姿も見え

ない、どこへ行ったらあろう

とばかりはあつかい厚くは白がくわて来

たあき地に住してきとりあそぶの場所

がレノはい。今日引越をのさんと今一人

年伝？アノホニはなつてゐる。

のさんと友人立ちあつたりると寒い、三月十日

火日たもろがうううめ火玉おこす

たき火だそこ一火工さんかこんど来た

海^{うみ}の男という人からデニリです

今^{いま}東大^{とうだい}宮^{みや}にいらそうです此^{こゝ}大宮^{だいみや}とすぢが

そ^その^のだ^だ今^{いま}からおかえに行^いてくれるとい^い

う^う大^{だい}工^{こう}さんすうせん

ところでかさう海^{うみ}の男^{おとこ}ってほていうよ

知^ちりあせん^{せん}一^{いっ}緒^{しょ}に研^{けん}究^{くう}所^{じょ}にいらん^んでい^いよ^よん

でも知^ちらな^ないん^んだ^だあ^ある^る日^ひに^にあ^あん^んだ^だア^アル^ルバ^バイ

ト^トち^ちの^のみ^みま^まと^と口^{くち}を^をま^まい^いわ^わた^たの^のり^りが

たべろ

やつと荷物を箱に入れておいた。

海の男がニボルをひきいともちあげた。

海の男がズボン、ビリッ、ぎゅぎゅと

てしきうた。私のおさん海へいって三宿

どうしうら。この荷物のどこかに糸や針が

ある。どれだろう。ちからが

おしりをおさる。おさる荷物をひくと

た。海の男がうた。

おかげで一瞬間後引線終了。